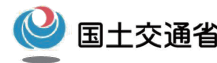


モビリティDXプラットフォーム NEWSLETTER

第10号



モビリティDXプラットフォームのイベント開催報告

未来の移動体験を生み出すソフトウェアエンジニアのしごと図鑑2025

2月28日にモビリティDXプラットフォームにおけるトークセッションが開催され、オンライン248名、現地25名の参加となり、多くの方々にご参加いただきました。

今回のイベントでは、「未来の移動体験を生み出すソフトウェアエンジニアのしごと図鑑2025 - モビリティ業界未経験から活躍するためのスキル&キャリアパスとは?」をテーマに開催されました。

はじめに経済産業省自動車課 伊藤室長よりモビリティDX戦略、モビリティDXプラットフォームの取り組みについて紹介がありました。

続いて登壇者によるトークセッションではトヨタ自動車、日産自動車、本田技研工業の3社に加え、名古屋大学の高田教授、ティアフォーの加藤CEOの5名でソフトウェアエンジニアとモビリティ業界のキャリアをテーマに、現地やオンラインによる一般参加者からの質問も交えて議論が行われました。

●登壇者一覧



伊藤 建
経済産業省



村田 賢一
トヨタ自動車



村松 寿郎
日産自動車



波多野 邦道
本田技研

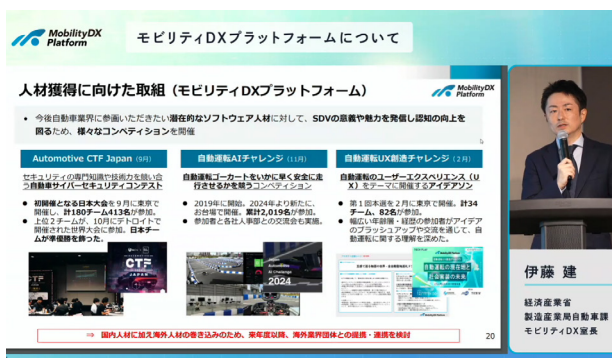


高田 広章
名古屋大学



加藤 真平
ティアフォー

イベント後の参加者アンケートでは、「エンジニアの知りたいことに関して、よりリアリティのある内容が聞けた」「アカデミア、スタートアップ、大手メーカーなどほどよく異なる視点の方のお話をきけた」といったご意見をいただきました。次回開催希望も98%と非常に高く、オンラインで視聴した方からは次回は対面で参加したいという意見も複数いただきました。

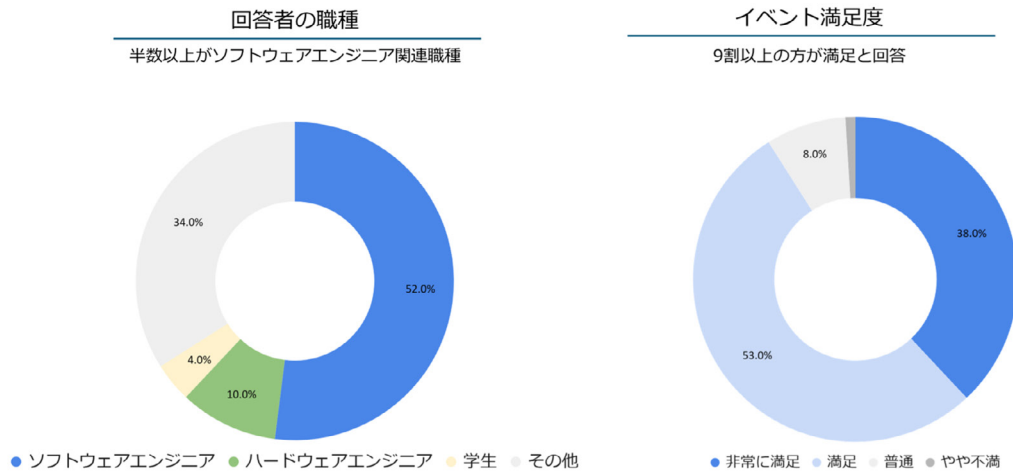


経済産業省自動車課 伊藤室長の講演



トークセッションの様子

● アンケート結果



● 参加者の声

- ・モビリティ業界の最新動向が確認出来てとても重要・参考になった
- ・有識者の忌憚のない意見を聴けるのは貴重だった
- ・また次回の開催も楽しみにしております
- ・自動車業界でのソフトウェアエンジニアのキャリアについて知る良い機会となった
- ・自分自身、電機メーカーから自動車メーカーに転職して間もないので自分事として聴くことができ有意義だった
- ・大変勉強になるお話がたくさんあったとともに、その中でも業界が抱えている課題がとてもよくわかった
- ・アイデアソンイベントで、自動車業界でやりたいことが明確化でき、今回のイベントでは志望するメーカーが決まった。人生と価値観を変えてくれた企画に感謝します
- ・現場の課題や、困り事など本音を語り合う場になっており、終始学びがあり、大変有意義な時間を過ごせた

モビリティDXプラットフォーム スタートアップ 協業連携イベント

3月5日にみずほ丸の内タワー2階「MIRAI」にて、モビリティDXプラットフォーム スタートアップ 協業連携イベントが開催され、EVソリューション、MaaS、物流DX、エンタメ、AI・センシング技術などスタートアップ企業の方を中心に82名の方にご参加いただきました。

今回のイベントでは、大企業4社より、モビリティ関連領域において具体的に関心のある事業領域や協業を進めたいスタートアップなどについて、プレゼンテーションいただき、モビリティDXに関する協業アイデア・知見を深めていただく場となりました。

またネットワーキングでは、大企業4社とスタートアップ企業の方が個別に会話する場を設け、参加

者からは「ぜひ連携していきたい」「次回も対面でのネットワーキングの時間を設けてほしい」との声をいただきました。



会場の様子

●登壇者・プレゼンタイトル一覧

開始時刻	アジェンダ	スピーカー
15:35～	トークセッション モビリティ業界における変革とスタートアップ連携の重要性	経済産業省 製造産業局自動車課 モビリティDX室長 伊藤 建 株式会社みずほ銀行 産業調査部 自動車・機械チーム 次長 伊佐木 航
16:00～	大企業によるプレゼンテーション① SDVにおける顧客体験の拡がり	本田技研工業株式会社 電動事業開発本部 SDV 事業開発統括部 SDV 戦略・企画部 デジタルラボ 柴田 直生
	大企業によるプレゼンテーション② ロボットとヒトと一緒に暮らす世界を見据えて	株式会社デンソー 研究開発センター クラウドサービス開発部 古川和弥
	大企業によるプレゼンテーション③ GX・DXを通じた次世代モビリティサービスの創造	中部電力株式会社 事業創造本部モビリティサービスユニット 副長 鈴木淳司
	大企業によるプレゼンテーション④ 次世代社会インフラと協調自動運転	ソフトバンク株式会社 テクノロジーユニット統括 次世代社会インフラ事業推進室長 浅沼 邦光
17:40～	トークセッション 今後のスタートアップ政策と、スタートアップ連携加速化事業について	経済産業省 イノベーション・環境局 イノベーション創出新規事業推進課 調査員 榎丸 眞
18:00～	ネットワーキング (～19:30)	

●参加者の声 (一部抜粋)

- ・当社技術の活用可能性を見出せた
- ・モビリティ関連事業や経済産業省の取り組みについて伺い、また、ネットワーキングでも個別でお話をさせて頂けて、大変良かった
- ・次回以降も対面開催で、ネットワーキングの時間を設けてほしい
- ・登壇企業とはぜひ連携していきたい

モビリティDXプラットフォーム会員向け講座のご案内

OTA Update基礎講座

モビリティDXプラットフォームでは、人材育成のための新規講座の作成に取り組んできました。2021年1月の道路運送車両における保安基準の改正により、サイバーセキュリティ及びソフトウェア更新に関する規制*が導入され、規制への対応が義務化される中、OTA(Over The Air：無線通信を経由してデータを送受信すること)によるソフトウェア更新の導入が必須となってきています。本講座は、上記規制の背景及びOTAフレームワークの1つである「Uptane」を取上げ、OTA Updateの基礎とUptaneの機能及びセキュリティ対策アプローチを動画と資料で学習いただける様にしたものです。OTAに関する基礎スキルや対策手法などのスキルを伸ばしたい方は是非受講ください。

*サイバーセキュリティ規制：UN-R155、ソフトウェア更新規制：UN-R156

【想定する受講者】

- ・自動車業界のソフトウェアエンジニア
- ・Uptaneの仕様や動作原理を知りたいエンジニア

【習得する技術】

- ・OTA, Uptaneに関する基礎
- ・UptaneによるOTAセキュリティ対策手法

【受講の前提条件】

情報セキュリティの基礎的な用語を理解していること

【講師】

名古屋大学 倉地 亮 氏 (0, 1章)
高田 光隆 氏 (2章)
テクノプロ テクノプロデザイン社
納庄 実菜 氏 (3, 4章)

【到達目標】

- ・OTA Updateの概要とUptaneに関する基礎知識を理解する
- ・Uptaneのテストベッドを用いて、構成、動作と効果を学ぶ

【内容】

- 0章. OTA Update基礎講座カリキュラム
- 1章. OTA Update基礎
- 2章. Uptane基礎
- 3章. OTAテストベッド概説
- 4章. OTA Updateの演習

講座の資料、動画閲覧はこちらから

https://www.mobilitydx.go.jp/event/course_ota.html

OTAに関する基礎スキルや対策手法などのスキルを伸ばしたい方は是非受講ください。

モビリティDX戦略策定後の進捗

RoAD to the L4プロジェクト令和6年度成果報告会

2025年2月27日に、RoAD to the L4プロジェクトの令和6年度成果報告会が行われました。当日は、ひたちBRTの自動運転レベル4による営業運行開始や、自動運転トラックによる新東名高速道路での走行実証開始など、プロジェクト内のテーマごとに成果報告が行われたほか、自動運転バス実証を行う車両開発事業者、交通事業者と、プロジェクトの各テーマリーダーとのパネルディスカッションも行われ、先行事例の成果を踏まえた各地への横展開についての期待が示されるなど、200名を超える聴衆からも多数の御質問をいただく場となりました。

プロジェクト各テーマの報告で使用された資料や、当日お答えしきれなかった御質問への回答については、RoAD to the L4プロジェクトのウェブサイト (<https://www.road-to-the-l4.go.jp/publication/>) に掲載予定です。こちらには、既に昨年度までの資料が掲載されていますので、ぜひ御覧ください。

欧州委員会 自動車産業アクションプランの公表

欧州委員会は自動車産業の競争力確保、および生産基盤の維持・強化のため、3月5日に自動車産業アクションプランを発表しました。デジタル分野においては、自動運転の推進と自動運転市場の拡大に向けた自動運転のための規制枠組みの策定や次世代車両に向けた生成AIモデル等を共同開発するためのEuropean Connected and Autonomous Vehicle Allianceを2025年に設立予定であることが言及されています。

詳細はこちら

https://transport.ec.europa.eu/document/download/89b3143e-09b6-4ae6-a826-932b90ed0816_en?filename=Communication%20-%20Action%20Plan.pdf

モビリティDXに関わる国内外動向について

- AIスマートコックピット：運転の未来、サイバー脅威の現実

➔ <https://vicone.com/jp/blog/ai-smart-cockpits-the-future-of-driving-the-reality-of-cyberthreats>

- 自動車セキュリティのリーダーは、急増するサイバー脅威を軽減するために直ちに行動を起こす必要がある - Upstream レポートで重大なギャップが明らかに

➔ <https://upstream.auto/press-releases/upstream-report-reveals-critical-cybersecurity-gaps/>

- 安全・安心な自動運転の普及を目指して、遠隔監視・事故対応サービスの構築に向けた実証実験を開始

➔ https://www.monet-technologies.com/news/press/20250213_01

- ドライバーシップの紹介: 安全運転のための新しいフレームワーク

➔ <https://waymo.com/blog/2025/02/introducing-drivership-a-new-framework-for-good-driving>

- アイサンテクノロジー、A-Drive、JR東日本、モビリティに関する協業を開始

➔ <https://www.aisantec.co.jp/ir/information/zm20250214.pdf>

- レベル4対応自動運転EVバスNavya EVOが茨城県常陸太田市において世界初となる2台の定常運行を開始～ルート・距離を拡大し、市役所・駅・東部地区を周遊する2ルートを無料で利用可能～

➔ <https://www.macnica.co.jp/public-relations/news/2025/147007/>

- KDDIと三菱自動車、スマホアプリ「Mitsubishi Motors」を共同開発

➔ https://newsroom.kddi.com/news/detail/kddi_nr-443_3717.html

- ティアフォー、お台場と西新宿でロボットタクシーのプレサービス実証を実施

➔ https://tier4.jp/media/detail/?sys_id=1YiT156gLCvufxeUeumQ7y&category=NEWS

- Will Smart、NTT ドコモが提供するモビリティサービスとの連携に係る基本合意書を締結

➔ <https://willsmart.co.jp/cms/wp-content/uploads/2025/02/【プレスリリース】Will-Smart、NTTドコモと基本合意書を締結.pdf>

- 2025年大阪・関西万博で来場者輸送を担う自動運転バスが、国内初となる一般道における大型EVバスでの運転者を必要としない自動運転車（レベル4）の認可を取得しました
➔ https://subway.osakametro.co.jp/news/news_release/20250218_jidouunten_level4_ninka.php
- 新東名高速道路 駿河湾沼津SA—浜松SAにて自動運転トラックの走行実証を開始
➔ <https://www.dynamic-maps.co.jp/news/2025/0219.html>
- タクシー事業者向け「安全運転支援ソリューション」の提供開始
➔ https://www.sompo-japan.co.jp/-/media/SJNK/files/news/2024/20250219_2.pdf?la=ja-JP
- おいしさを自動運転で届ける！菓子と加工食品のプロジェクト
➔ <https://t2.auto/news/2025/0220.pdf>
- eSOLとIntron Technology社 中国市場における次世代SDVの実現で業務提携
➔ https://www.esol.co.jp/press/press_713.html
- ステランティス、ハズフリー、アイズオフの自動運転技術で快適な運転の新時代を切り開くSTLA AutoDriveを発表
➔ <https://www.stellantis.com/en/news/press-releases/2025/february/stellantis-unveils-stla-autodrive-hands-free-and-eyes-off-autonomous-technology-for-a-new-era-of-driving-comfort>
- 【東京都庁-新宿駅】自動運転バス通年運行実施のお知らせ
➔ <https://www.aisantec.co.jp/ir/information/2025/02/-/-.html>
- WeRideの最新ロボタクシー GXR が北京で初の完全無人商用運行を開始
➔ <https://www.weride.ai/posts/613>
- 走行中の自動運転センサーを長距離から無効化できることを発見—脆弱性を明らかにし、より安全な自動運転車両の開発に貢献—
➔ <https://www.keio.ac.jp/ja/press-releases/files/2025/2/25/250225-1.pdf>
- 自動配送ロボットの将来像を取りまとめました
➔ https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101814.html
- Uber Japan・日本郵便・加賀市 日本初の公共ライドシェアドライバーによる貨客混載実証事業を開始
➔ https://www.uber.com/ja-JP/newsroom/uber_japanpost_kagacity/

最後に

モビリティDXプラットフォーム アンケート

モビリティDXプラットフォームは10月17日にJapan Mobility Show 2024 Bizweekにて開催したローンチイベントを皮切りに、3回の会員交流イベント、自動運転の車室内空間のビジネスやHMIを提案するアイデアソン「自動運転UX 創造チャレンジ」の他、自動車産業未経験のソフトウェア人材やリスクリング者のためのトークセッション「ソフトウェアエンジニアのしごと図鑑 2025」、スタートアップと大企業の連携を促進するための、協業連携イベントなど、様々な情報発信・人材育成・企業間交流の場を創出してきました。

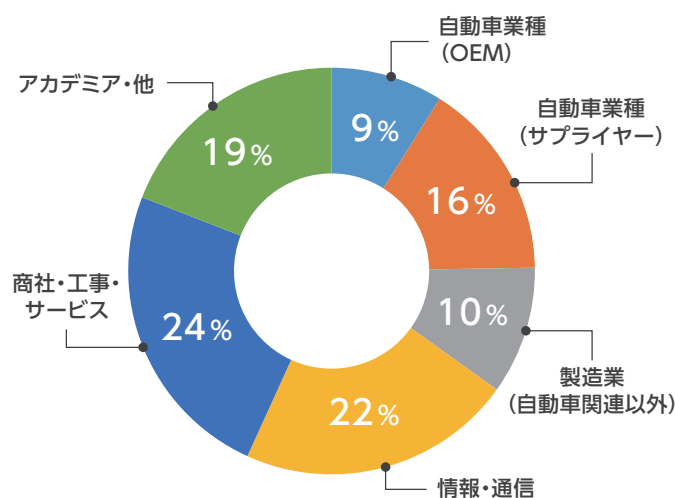
様々な取り組みを通じて、モビリティDXプラットフォームは約2,000名の方に会員登録をいただいています。

これまでモビリティDXプラットフォームにご登録いただいた皆様に、アンケートのご協力をいただきたく、以下のフォームよりご回答をお願いいたします。

アンケート
ご協力をお願い

<https://enquete.mobilitydx.go.jp/form/pub/events/survey001>

締切 3月10日(月)



会員内訳(※データは2025年1月末時点のもの)